



# Pervasive PSQL v11 for Magic のご紹介

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社  
2012 / 7 / 6

# Pervasive PSQL v11 for Magicとは

- Pervasive Software社が開発、日本では株式会社エージテック社が販売している、Pervasive PSQL v11 ServerのOEM製品
- アプリケーション開発のコアシステムとして、最も信頼性に優れ、高度なパフォーマンスを提供するデータ管理システムの最新版です。
- Magic uniPaaSと組み合わせでのみ使用することができます。
- Magicサポート対象
  - Pervasive PSQL v11 for Magicのみ
  - **流通商品のPervasive PSQL v11はサポート対象外となります。**
- テクニカルサポート
  - Magicテクニカルサポート(有償)
- 詳細の情報は、以下のサイトをご確認ください。
  - Pervasive PSQL v11 (株式会社エージテック)
  - <http://www.agtech.co.jp/products/pervasive/psql/v11/>

# Pervasive PSQL v11の種類

---

- Pervasive PSQL v11 Workgroup
  - 小規模LAN(5台以下のPC)で共有する
  - 共有データは特定のマシンで使用する
  - ローカルではデータを使用しない
  - パフォーマンスは重要ではない
- Pervasive PSQL v11 Server
  - 共有データはサーバー上で使用する
  - ローカルではデータを使用しない
  - パフォーマンスが重要
- Pervasive PSQL Vx Server 11
  - サポートは、未定

# Pervasive PSQL v11 の新機能・拡張

---

- Pervasive PSQL v11 新機能・拡張
  - マルチコアサポート
  - Server Editionの 32/64 bit数の統合
    - インストール時に選択が可能
    - Workgroup Edition は、x86 (32Bit) のみ
    - Windowsのみ (Linuxは未サポート)
  - バックアップ支援ツールの Pervasive Backup Agentを無償でバンドル
    - Server Editionのみ

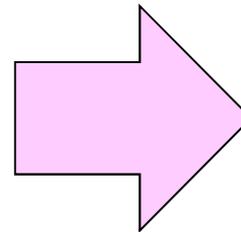
# Pervasive PSQL v11 for Magicの機能拡張

- ユーザ数種類の追加
  - 30、40ユーザが追加され、柔軟なユーザ数構成が可能
  - 新規ユーザ数 10、20、30、40、50、100、250、500
- Pervasive.PSQL製品認証トラブルの軽減
  - Pervasive PSQL v11の製品認証とは異なり、インストール時のライセンスコードのみでの製品認証を行います。
  - マシントラブル、マシン構成の変化等により製品認証のトラブルにも迅速に対応する事が可能になります。

## Pervasive PSQL v11の製品認証：

- ・MAC アドレス
- ・CPU
- ・ハードドライブまたはボリュームの割り当て
- ・マザーボード
- ・BIOS
- ・オペレーティング システム (サービス パック アップグレードは支障なし)
- ・メモリ
- ・コンピューター名

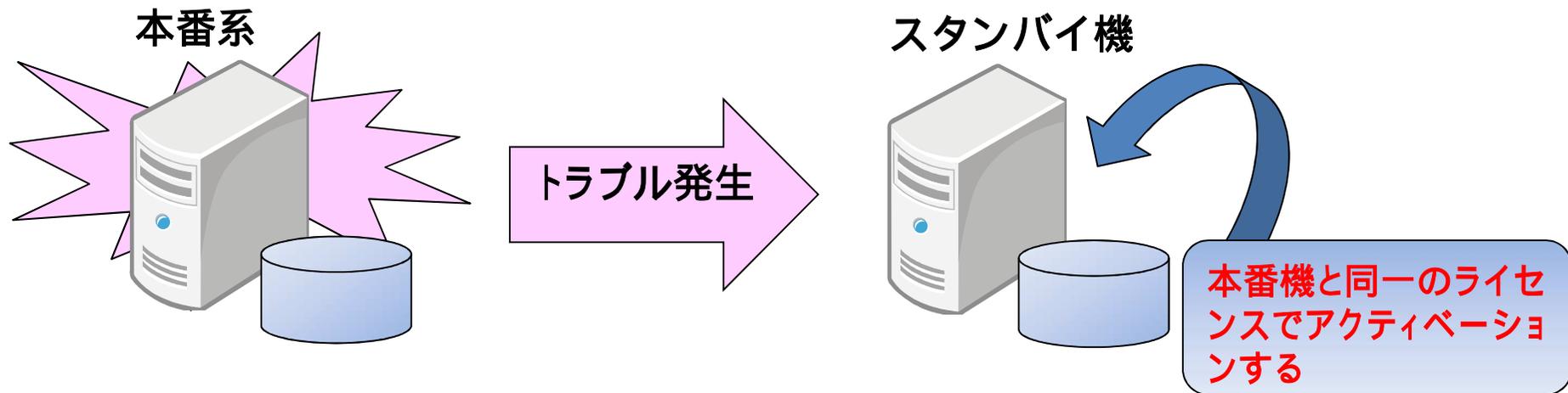
インターネット接続が可能な環境の場合は、製品認証情報がPervasive社に送られます。



PSQL v11 for Magicでは、製品認証が変化してもライセンスは無効になりません。

# Pervasive PSQL v11 for Magicの機能拡張

- コールドスタンバイ機用のライセンスも含まれています。
  - Pervasive PSQL v11 Server Insuranceは、不要です。
  - 事前にスタンバイ機に認証するものではありません。



Pervasive PSQL Insurance は、ハードウェアやソフトウェアの不具合、あるいは自然災害によって PSQL サーバーがクラッシュし、ライセンスの認証解除ができなくなった状況がサポートを受けられないタイミングで発生した場合に備えるための保険のようなライセンスです。

- ・Pervasive PSQL v11 の 14 日間有効な一時ライセンスです。
- ・合計3回のみ使用可能です。

スタンバイ機へ移行する場合、可能な場合は本番機のアクティベーションを事前に解除して、スタンバイ機でアクティベーションをします。

# Pervasive PSQL v11 for Magic製品構成

## ■ 製品構成

### ■ Server グループ1

- ユーザ 10、 20、 30、 40、 50
- UCI 10、 20、 30、 40、 50

10 ~ 200ユーザまで構成可能

### ■ Server グループ2

- ユーザ 100、 250、 500
- UCI 10、 20、 30、 40、 50、 100
- イン트라ネット
- インターネット

100 ~ 750ユーザまで構成可能

### ■ Workgroup

- ユーザ 1、 5

### ■ UCIの制限事項

- UCIは、同一ユーザ数を累計することはできません。

(例) UCI 50ユーザ UCI 10ユーザ + UCI 20 × 2 NG

UCI 50ユーザ UCI 20ユーザ + UCI 30 OK

- Server 10 ~ 50ユーザまでは、UCIも50ユーザまで

# Magicサポート、Workgroup バンドル

## ■ Magicサポート / バンドルバージョン

	v11 サポート対象	バンドル	
		v10	v11
Magic xpa v2.x		×	
Magic uniPaaS V1Plus			
Magic uniPaaS V1			×
Magic eDeveloper V10			×

## ■ バンドル

- 開発 Pervasive PSQl v11 Workgroup 5ユーザ
- 実行 Pervasive PSQl v11 Workgroup 5ユーザ
- サーバ 無し

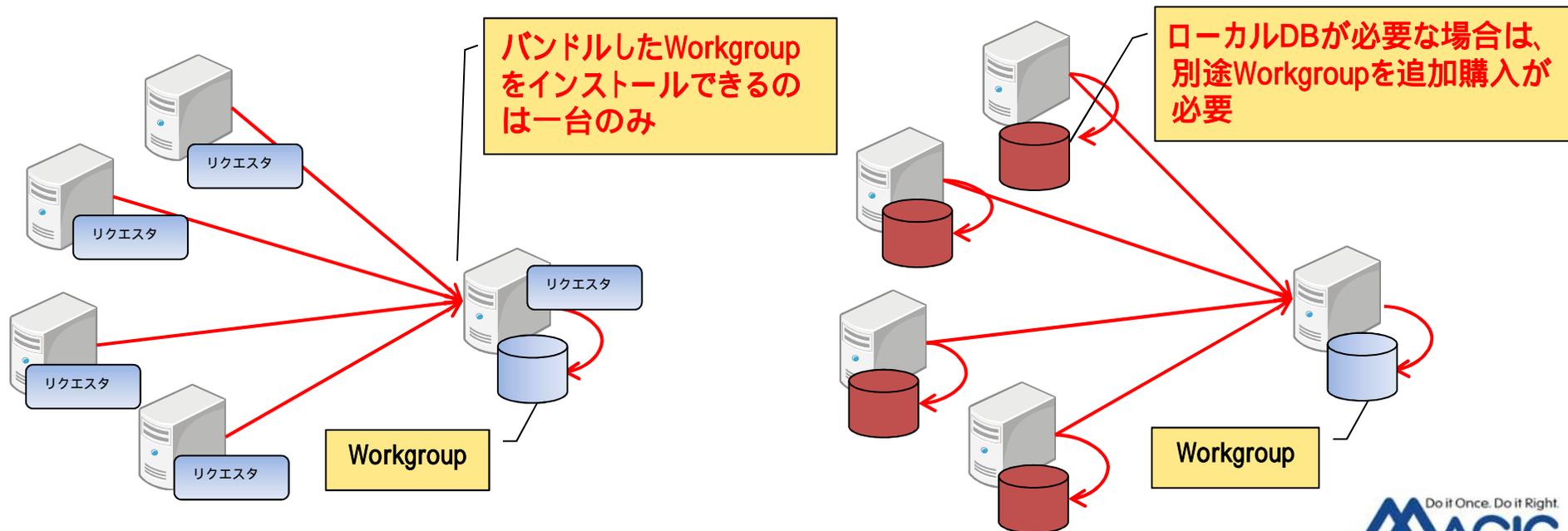
## ■ Magic uniPaaS V1Plusバンドル

- 2012年7月27日予定
- Pervasive PSQl v10とv11を選択可能
- **未バンドルのシリアル(7/26出荷以前)では、v11は使用できません。**



# Pervasive PSQL v11 バンドル

- PSQL v11より、Workgroupライセンスポリシーの変更
  - PC1台ごとのライセンス
- 実行環境での利用形態により変化
  - スタンドアロン
  - ローカルエンジン (Server構成)
  - ピアーツーピアー **ライセンスポリシー変更**





<http://www.magicsoftware.co.jp/>